



アーシャーの赤ちゃん誕生～生後50日までの記録



2016年10月27日(木)
AM2:39 誕生
体重123kg/体長95cm



AM3:10(誕生から約30分後)
鼻も足も動かない赤ちゃん
体全体に力が入らない状態が続きました。



ミルクを吸う力がないため、30分～1時間ごとに口の中にアーシャーから絞った母乳やヤギミルクを注入して飲ませました。



AM6:50(誕生から約4時間後)
鼻から酸素吸入をする赤ちゃん
足が白く血行不良の疑いがありました。



AM7:00(誕生から約4時間後)
足の裏のマッサージや支えながら立たせるリハビリが始まりました。



PM4:30(誕生から約14時間後)
14時間に及ぶリハビリの末ようやく自力で立つ事が出来た元気。
24時間体制で寄り添い、ミルクを欲しがる素振りを見せたら、あげる様にしました。



PM 2:30(誕生から約12時間後)
後足にも力が入ってきて支える人の数も5人から3人になりました。



PM 1:00(誕生から約11時間後)
足が大きく上がる様になりました。



AM11:30(誕生から約8時間後)
元気の前足に力が少し入ってきた事を確認できたスタッフは笑顔に。



AM8:00(誕生から約5時間後)
約10人のスタッフが、赤ちゃんに付きっきりでマッサージや支えながら体を動かし、休ませたらミルクを飲ます事続けました。「赤ちゃんに早く元気になってほしい」という願いをこめて名前を「元気」にしました。



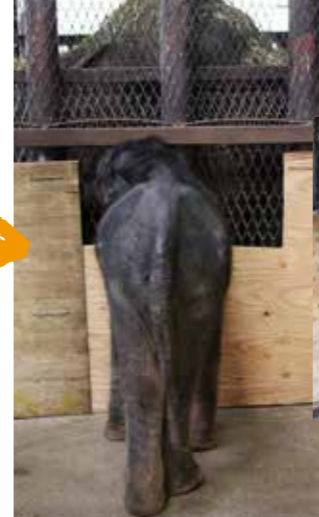
10月28日(生後2日目)
温かいタオルで足を温めているところ。柵越しでアーシャーと元気のお見合いもスタートしました。



10月28日(生後2日目)
元気の為に、ヤギの母乳を1日2回朝夕絞ります。



10月29日(生後3日目)
自分で哺乳瓶からミルクを飲む様になりました。寝ている時間以外1時間に1回ヤギミルクを与えます。



10月31日(生後5日目)
アーシャーと元気。朝夕絞るヤギの母乳だけでは足りなくなり、冷凍のヤギミルクも一緒に与えます。アーシャーは、産後の肥立ちが悪く投薬中のため、母乳を絞ってあげることはできません。



11月1日(生後6日目)
お昼寝中。